

県立高校の旬な情報をお届けします。マナーアップ通信、部活動やボランティア活動など、各高校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなど、魅力的な取組に関する情報が満載です。

中学生の皆さんの進路選択に、ぜひ御活用ください。

5月号の目次

1 特色ある取組

(1) 古川工業高校 (2) 登米総合産業高校 (3) 石巻好文館高校 (4) 田尻さくら高校

2 学校紹介

(1) 白石高校七ヶ宿校 (2) 蔵王高校 (3) 村田高校 (4) 柴田高校 (5) 名取高校
(6) 工業高校 (7) 古川高校 (8) 岩ヶ崎高校 (9) 築館高校 (10) 石巻北高校

1 特色ある取組

(1) 古川工業高校

〈みやぎ建築未来賞で複数受賞！〉

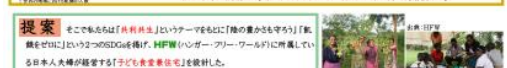
建築科3年生課題研究自由設計班では、みやぎ建築未来賞にグループで取り組んでいます。2022年度は宮城県知事賞、宮城県教育長賞、仙台市長賞、宮事協 Web 賞を受賞することができました。

2022年度は「SDGsと建築」というテーマのもと住宅を提案するものでした。17の目標項目のうち何を選択し、どう住宅に取り込み目標を達成していくのか、設定した場所や環境、利用する人にとって建築に求められているものは何なのか、と考える事が多く、課題にどう取り組むのか悩む姿が多く見られた課題でした。

臨時休校や短縮授業など突然の予定変更の中で取り組むことが強いられましたが、コンセプトを練り上げ、スケッチやパースの作成など相手にどう伝えるか試行錯誤しながら、充実した内容の作品をつくり上げることができました。

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>



(2) 登米総合産業高校

〈始動 模擬株式会社設立委員〉

登米総合産業高校では、様々な取組の1つとして、今年度より学校の中に模擬株式会社の組織形態を取り入れ、学科間連携のしくみを構築して、次の3つを柱とした特色ある学校づくりを目指します。

- (1) 主体的・探究的な活動（各学科での学びの実践）
- (2) 地域協働（地域社会への貢献）
- (3) 職業意識および起業家精神の育成

これまで取り組んできた教育活動を生かしつつ、農業、工業、商業、福祉を設置する総合産業高校としての強みと学習活動を発展させていくものです。また、生徒が主体的に参加できる体制づくりを図るとともに、各科の探究的な学び（課題研究等）と関連するような取組を行います。

4月に、各クラスから模擬株式会社設立委員が決まり、今後模擬会社組織の部門リーダー選出や活動内容などについて、生徒が主体となり計画・運営を行っていきます。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://tomesou.myswan.ed.jp/>

(3) 石巻好文館高校

〈総合的な探究の時間「甲斐たいむ」〉

本校では、総合的な探究の時間のことを「甲斐たいむ」と呼び、各年次で特徴ある活動をそれぞれ行っています。

4月22日（土）、1年生は、3年生の先輩が1年間かけて研究をしてまとめたテーマやその研究方法を知るため、「課題研究見学会」を実施しました。1年生からは「先輩たちの話を聞き、人間の心理的効果に関するものを研究してみたいと思いました。」と感想がありました。また、参観した3年生の保護者からも「皆さんが一生懸命に調べた事が伝わってきました。」「多岐にわたる分野の発表を聞くことができ勉強になりました。」という感想がありました。

2年生は、「研究を知る」として石巻専修大学より先生方をお招きしてご講義をいただきました。各先生が実際に研究されている分野について話を伺い、高校の学習と大学の学習の関連や、高校のうちどのような学習をしておくべきかを知る、いい機会となりました。講義を受けた生徒からは「様々な形式のオリエンテーションを交えながらコミュニケーションの鍛え方、軸となる考え方や視点に気づくことができたお話であり、とても参考になる時間でした。」という感想がありました。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://koubunkan.myswan.ed.jp/>

(4) 田尻さくら高校

〈4年ぶり！！さくらチャレンジ講座再開！〉

本校開校2年目から実施している「さくらチャレンジ講座（科目履修生）」を4年ぶりに再開しました。令和2年度にも募集していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止を余儀なくされてしまいました。令和5年度にはなんとか復活させたいという思いから、昨年度「さくらチャレンジ委員会」という組織を立ち上げ、開講の準備を進めてきました。

また、当時の記憶を思い出していただくこと、以前聴講していた方々に、授業見学や、新春茶会への参加、さくらギャラリー見学をしていただきました。外部からも様々な問合せがあり、この企画に対する地域の方々の注目度を感じました。

今年度は、さくらチャレンジ講座のRebornとして、募集を再開しました。その結果、「中国語」「韓国語」「茶道入門」「陶芸」などの15講座を開講。47歳から81歳の49名の方が受講することになりました。地域の方の生涯学習の場。そして、学校内に社会の目があることで、本校生徒の社会性も育まれることと思います。

次年度以降も継続して、実施していく予定です。令和6年2月頃に本校HP、大崎市の広報、田尻支所だよりなどで募集する予定ですので、ぜひ申込みしていただければと思います。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://tajiri-hs.myswan.ed.jp/>

2 学校紹介

(1) 白石高等学校七ヶ宿校

〈七ヶ宿の豊かな自然とともに〉

仙南唯一の昼間定時制（普通科）の本校は、現在全校生徒27名、大自然の中にある小さな学校です。七ヶ宿町の自然を生かした学習や行事を多く設定しています。

5月2日（火）には、七ヶ宿町の高橋正雄氏のご案内のもと「七ヶ宿町歴史探訪ツアー」を行い、江戸時代に宿場町として栄えた名所・旧跡、ダム建設にまつわる集落の歴史、白石川の源泉とされる「鏡清水」や観光名所の一つ「滑津大滝」などを1日かけて探訪し、地元の魅力を満喫しました。

また、探究学習の1つ「水と森」では、地元のNPO法人「水守の郷」海藤節生氏のご協力を得て、刈払機やチェーンソー等の林業体験を通して、自然との共生や地域で自分たちができることを探究しています。今後も七ヶ宿町関係各所の皆様に連携協力を依頼し「わらじで歩こう七ヶ宿」やダム湖周辺「強歩大会」、「スキー教室」など、七ヶ宿校ならではの行事や学習を予定しています。興味がある方は学校HPをご覧ください。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://sitika.myswan.ed.jp/>

(2) 蔵王高校

〈蔵王の空に夢かける〉

本校は、1996年4月に白石女子高等学校から宮城県蔵王高等学校として独立し、99年4月から単位制普通科高校となり、2016年度入学生より学年制に移行しています。

学校は秀峰蔵王を望む青麻山麓に位置し、松川のせせらぎが響き渡る、豊かな自然の中にあります。現在の校舎は1999年に完成し、モダンな造りで、実習室等も充実しています。

進路は4年制大学、短期大学、専門学校、公務員、民間就職と多岐にわたり、教育課程はそのすべてに対応しています。また、本校は県指定の「介護職員初任者研修」認定校で、これまでに多くの生徒が資格を取得し、それを生かした企業等に就職を果たしています。生徒一人ひとりが輝くことのできる、アットホームな学校です。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(3) 村田高校

〈「夢」をかたちに… ～多様な選択科目を設置～〉

村田高校は大正13年開校で、今年で創立99年を迎えた伝統校です。また、宮城県で初めて「総合学科」を設置し、単位制総合学科の高校として教育活動を展開して28年が経過しました。緑豊かな自然環境のもと、蔵のまち村田で地域連携事業に取り組みながら、生徒はそれぞれの進路目標の達成を目指して学習や部活動に励んでいます。総合学科は、普通科、専門学科と並ぶ「第三の学科」と言われています。普通科と同じような教科・科目を学習しながら、並行して専門学科（本校では、商業・工業・福祉など）と同じような教科・科目を学習することができます。総合学科の最大の特徴は、たくさんの選択科目の中から、自分の進路や興味・関心に合わせて学習する科目を選択し、自分の時間割を作っていくことです。村田高校では一人ひとりを大切にする教育を行っています。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://murata-h.myswan.ed.jp/>

(4) 柴田高校

〈桜とともに夢を咲かせる春の訪れ〉

4月、柔らかな春風が吹く暖かな日の中、第38回入学式が行われました。新たに151名の新入生を迎え、計417名で「年中夢求」の1年がスタートしました。

柴田高校の掲げる「夢実現」、「Never Say Never 年中夢求」のスローガンを胸に、生徒一人一人が目標に向けて邁進する日々を送っています。

柴田町が誇る薄桃色の桜並木も、青々とした葉が茂りはじめ、葉が風に揺れる光景は、まるで日々勉学や部活動に励む生徒を応援しているように感じられます。

猛威を振るった新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことや、変化の激しい社会情勢など、さらに予測困難な生活が続くことが予想されます。たとえ困難に直面しても、何事も思い切り楽しみ、未来を自らの手で切り拓いていくために必要な力の育成を目指していきます。みなさんも柴田高校であなたの夢を実現してみませんか。

★全国選抜大会結果

- ・全日本ジュニア（U17）水球競技選手権大会 出場
- ・第32回全国高等学校剣道選抜大会 出場
- ・第38回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 女子76kg級5位
- ・第38回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 男子89kg級8位
- ・第45回全国高等学校柔道選手権大会 男子66kg級ベスト16

在校生の活躍、「夢実現」に向けた取組等はハイスクール通信やホームページの中で随時紹介していきます。どうぞご覧ください。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://sibata.myswan.ed.jp/>

(5) 名取高校

〈新入生オリエンテーション合宿〉

本校では新入生を対象に、高校生活をどのように送るべきか、集団生活の規律正しい行動、教員・級友との人間関係を構築するという目的でオリエンテーション期間を設定しております。その一環として「国立花山少年自然の家」を会場に一泊二日のオリエンテーション合宿を実施しました。



高校生活を送る上で大切な考え方やルールの確認、地図を見ながらグループでポイントを巡り自然に親しむウォークラリーや、カレーライスを作る野外炊事など盛りだくさんな内容でしたが、参加した生徒たちは真剣に取り組んでいました。

入学後数日での宿泊でしたが、これからの高校生活を仲間とともに充実したものにすきかけになったと思います。

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://www.natori-h.myswan.ed.jp/>



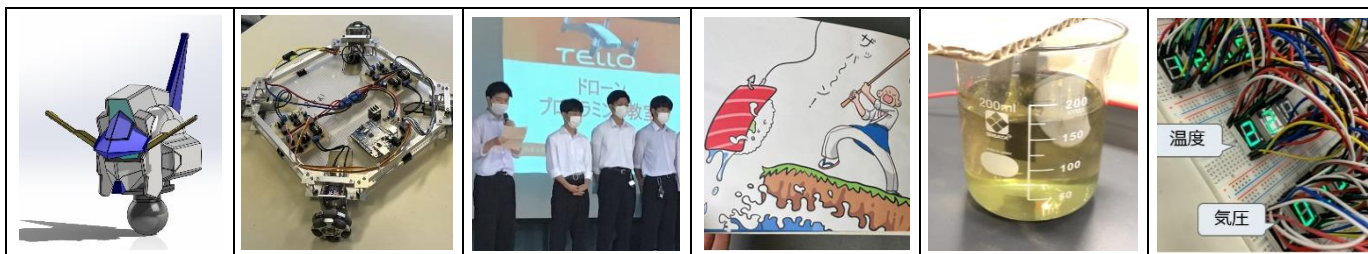
(6) 工業高校

〈各学科の課題研究への取組〉

宮城県工業高校では、3年生になると「課題研究」という授業（週に3～4時間）があります。数名のグループまたは個人で課題となるテーマを設定し、担当の先生と相談しアドバイスを受けながら学んだ知識と技術を用いて主に課題解決へ向けた作品製作に取り組みます。ものづくりについて学ぶ専門高校ならではの創造と工夫が盛りだくさんで、さらに授業で学んできたことを生かした作品を作り上げるため、終えた後の達成感が大きい授業です。今回は昨年度のテーマの一部を簡単に紹介します。

機械科では、加工技術や鋳造技術を活かした製作や3D-CAD技術を活かし「ガンダム」や「ギアボックス」の製作などを行いました。電子機械科では、三軸加速度センサを用いて感覚的に動く「四輪オムニホイールラジコン」製作などを行いました。電気科では、企業や小学校と連携し、ドローンなど最新技術を使った電動機のコンピュータ制御などを行いました。インテリア科では、「発想力」「知識」「技能」「表現力」を活かした「絵本」や「家具」などの製作を行いました。化学工業科では、次世代の高性能電池の材料として期待されている「導電性ポリアニリン」の製造などを行いました。情報技術科では、プログラミング技術を駆使し「パズルゲームの作成」や「時間・気圧・気温表示パネル」などを製作しました。

ものづくりから人々のよりよい生活や幸せにつなげるために、みなさんも『県工』で学んでみませんか。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://miyagi-th.myswan.ed.jp/>

(7) 古川高校

〈開校記念講演会〉

古川高等学校は明治30年に創立され、開校127年を迎えました。毎年5月3日の開校記念日にちなみ、開校記念行事を行っていますが、本年度は5月2日（火）に仙台大学教養教育部長氏家靖浩教授をお招きして講演をいただきました。「大学の教師になる方法」という演題にとどまらず、古高OB（37回生）である氏家先生の高校時代のお話から始まり、研究活動の軌跡を楽しく振り返りながらの講演となりました。母校愛あふれる語り口は熱を帯び、時間を延長しての盛り上がりとなり、生徒たちにとって本校の歴史や先輩方の活躍を知る、大変貴重な機会となりました。



今後も伝統を引き継ぎながら地域や時代の要望に応えられるような人材へと成長できるように、「質実剛健」「学問尊重」「自主自律」の校訓のもと励み続けます。今年度も古高生は様々な分野にチャレンジしていきます。これからの古高に是非ご期待下さい。

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://furuko.myswan.ed.jp/>

(8) 岩ヶ崎高校

〈選んで、進んで、輝いて！ 夢を達成できる学校です！〉

〈本校の特徴〉建学の精神「尚志育英（志の高い若者を育てる）」

I 進路を実現する2コース制

文系教養コースと理系教養コースに分かれて学習します。2年生に進級する際、条件によりコース変更も可能です。

II 生徒一人一人にきめ細かな学習指導

「授業第一宣言」を掲げ、基礎学力充実のために、授業中心主義に徹底して取り組んでいます。

昨年度からICTを活用した質の高い「遠隔授業」を実施するとともに、少人数授業（数学・英語）、朝学習、個別の添削指導、課外講習など、きめ細やかな学習環境を整えています。

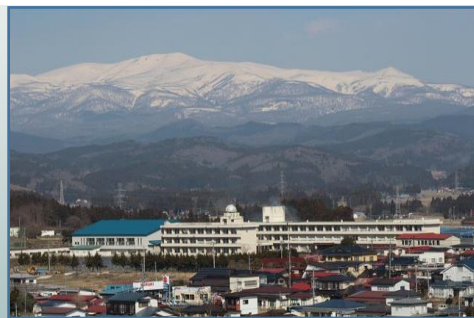
III 検定試験へチャレンジ

漢検、数検、英検、GTECなどの検定試験にも積極的に取り組んでいます。特に英検には力を入れていて、令和4年度は2級8名、準2級9名（延べ人数）が合格しました。

IV 北部地区で抜群の進路実績

令和4年度は国公立大学（短期大学含む）に22名、私立大学（短期大学含む）に延べ84名が合格、高等看護学校には5名が合格しました。さらに、公務員や民間就職など幅広い進路希望を達成しています。

落ち着いた環境の中、進路目標達成に向けて自分の可能性を最大限に伸ばし、楽しく充実した高校生活を送ることができる学校です。



〈栗駒山をバックにした岩ヶ崎高等学校〉

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>

(9) 築館高校

〈伝統と進取の両立を目指して〉

校 訓：共助・研鑽・進取

教育目標：社会の有為な形成者として、一人一人が他者への共感を持ち、自ら研鑽を積み、創造性と進取の精神を養う、心身ともに健康な人間を育成する。

本校は、平成17年4月に旧築館高校と旧築館女子高校が再編統合され今年度で統合19年目を迎えます。明治34年創立の旧築館高校（男子校）、昭和11年創立の旧築館女子高校それぞれの創立以来、地域の期待を担い数々の優秀な人材を輩出してきました。

統合後も「3年後、なりたい自分がそこにいる。」をキャッチフレーズに掲げ、文武両道の実現を目指すとともに、2013年の全校生徒が所属するボランティア部の設置以来、学校を挙げて地域貢献に取り組み、周囲から大きな信頼と期待が寄せられています。ボランティアの実績としては、ボランティアスピリッツアワード「国境なき医師団賞」受賞(2018)を筆頭に、様々な団体から表彰を受けてきました。築館高校には「人のために何かをしたい」という熱いスピリットが脈々と受け継がれています。

進路実績としては、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校進学、民間企業・公務員就職など、様々な進路実現が可能な進路多様校です。どのような進路を志す生徒も、現段階で進路に悩んでいる受験生のみなさんも、安心して学び、在学期間中に自分自身に合った進路を開拓することが可能なカリキュラムと指導体制が組まれています。特記すべき点としては、自分自身の進路に応じてフロンティアクラス〔大学進学を目指す生徒の学力伸張を重視するクラス〕またはライフプランニングクラス〔就職・公務員を目指す生徒の学力伸張を重視するクラス〕が選択可能であること、さらに1年次から細やかな習熟度別少人数制授業〔国・数・英〕を展開するなど、一人ひとりの「3年後なりたい自分」を力強くサポートしていきます。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://tukiko.myswan.ed.jp/>

(10) 石巻北高校

〈石巻地区でただ1つの総合学科の高校!〉

総合学科は普通科と専門学科を合わせた学校です。本校では1年次に、全員が普通科と同様の学習を行い、合わせて「産業社会と人間」という授業で自分の進路について考えます。2年次からは、それぞれの系列に分かれて専門教科などの学習を行います。



1年次 産業社会と人間の授業風景

☆☆☆ 5つの系列(コース) ☆☆☆
食農系列 家庭系列 経情系列 教養系列 進学系列

「食農系列」では農産物や草花の栽培・生産から加工、販売までの6次産業を意識した学習をします。「家庭系列」では福祉・食物・保育など家庭科について学習をします。「経情系列」では、経営・経理・販売などについて専門的な学習をします。「教養系列」では5教科の学習に加えて音楽または美術についても3年間学ぶなど一般教養について広く学びます。「進学系列」では、大学等の上級学校や公務員合格を目指して学習します。そして、特徴的なそれぞれの系列の学習を活かして資格取得や放課後活動にも取り組みます。

また、全系列が協力し、農産加工品を販売するイベント「と・ら・ま・い」を運営し体験的な学びをします。

高校入学後に自分の進路をじっくり考え、選んだ学びを深めたい!と思う方に合う高校です。

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://ishikita.myswan.ed.jp/>